

この度はJTC工具を御買上頂きまして、誠に有難うございます。
本製品をより安全・適切にお使いいただくために この取扱い説明書をお読みください。
取扱い説明及び表示の注意事項や使用方法は十分に理解した上で正しくお使い下さい。
この取扱説明書はお手元に大切に保管ください。

● はじめに

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を読み、注意事項、使用方法を十分にご理解頂いた上で正しくご使用下さい。又、本製品は間違った使い方をされると、人的障害や物的障害が生じる他重大な事故に発展する恐れがあります。



警 告

- ・本製品は自動車整備士資格を有する方がご使用下さい。自動車整備士資格をお持ちでない方は使用しないで下さい。
- ・修理技術者以外の方は本製品の分解、修理、改造を行わないで下さい。
- ・作業方法は整備書等を確認しよく理解して下さい。作業方法が不明な場合は使用しないで下さい。
- ・誤った使用方法により生じた、商品破損、人体または物品への損害、その他のいかなる損害に関しても当社では一切の保証、並びに責務を負いかねますのでご了承ください。
- ・使用前に各部に異常がないかよく点検して下さい。点検を怠ると本体の損傷、破損、ケガをする恐れや事故の原因になります。
- ・本製品に異常を感じた場合は、速やかに使用を中止し、お買い求めの販売店、または当社までお問い合わせ下さい。
- ・本製品を安全に使用する為、使用環境に合わせて、保護メガネ、安全手袋、耳栓、安全帽、作業着等の保護具を着用して下さい。
- ・軍手や安全手袋をしてドリルを使用しないで下さい。巻き込まれ、ケガをする恐れがあります。



注 意

- ・本製品はインパクトレンチには対応しておりません。
- ・ドリル、タップを使用する際は、真っ直ぐ、垂直に使用して下さい。斜めに使用すると、ネジ山破損の原因になります。
- ・ドリル、タップで手や指をケガしないよう十分注意して下さい。
- ・切削直後の切りくずやドリルは高温になるので火傷にご注意ください。
- ・ドリル、タップを使用後、切りくずやゴミを除去して下さい。切りくずやゴミが残った状態はネジ山破損の原因になります。
- ・袋穴の場合、下穴は余裕を持って開けて下さい。下穴が浅いと、コイルの取り付け不良やタングを折る事が出来ない場合があります。

● 各部名称

- ①ドリル
- ②タップ
- ③インサートツール
- ④ポンチ
- ⑤コイル



JTC4780 ~ JTC4788



JTC4310

● 使用方法

作業工程に関しては、整備書などを確認し、よく理解してください。

作業工程が不明な場合は、作業しないでください。

使用するボルトにタップを当てネジピッチが合うか確認します。

①付属のドリルで下穴を開けます。【図1】

傷んだネジ山に対してドリルで真っ直ぐに穴を開けて切り屑を除去して下さい。袋穴は、元の下穴深さ以上に開けます。

②タップを立てる。【図2】

加工した下穴に真っ直ぐにタップを立てます。
切り屑は全て除去して下さい。

※タップ立ては、1/4 ~ 3/4 回転まで回しては戻し、再度回しては戻しを繰り返して、一気に切らないでください。

切くずを溜めないようにして下さい。

③コイルの挿入【図3】

コイルはタング部が下向きになるようにしてインサートツールを使用して挿入します。1/4 ~ 3/4 回転までは軽く押さえながら回し、コイルの端末が、タップ開始部より 1/2 ~ 3/4 山程度沈み込むのが適当な挿入深さです。

④タングを折る【図4】

インサートツールを抜きポンチを挿入し軽く叩き、タングを折ります。
折れたタングは必ず取り除いて下さい。

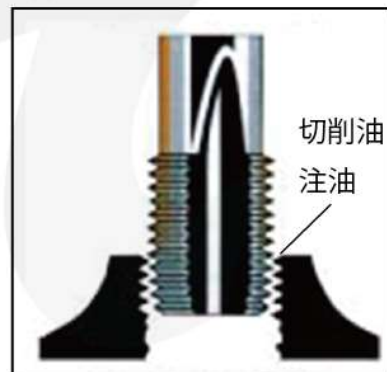
● 点検、メンテナンス

- (1) 各部に損傷がないか確認して下さい。
- (2) 本製品を保管する際は湿気のない乾燥した場所に保管して下さい。
- ・安全に使用する為、上記の点検作業を使用前や定期的に、必ず実施して下さい。
- ・異常が確認された場合は、本製品の使用を中止し、お買い求めの販売店までお問い合わせください。

【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

